

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2003年8月12日

2003年8月10日現在：

8月10日に終わる週では各地に待望の降雨が記録された。気温は平年を1～7度上回り推移した。各地の最高気温は83～100度F、祭典気温は49～58度Fであった。降水量は0.34～2.12インチと地域で差があった。北西地区で平均1.05インチ、西中央地にて1.07インチと州西部に比較的多くの降水が記録された。8月10日現在、硬質春小麦（HRS）の21%が収穫された（昨年：18%、平年：23%）。平年より早い成熟を示していたが、降雨と露の為多少収穫作業に鈍りが出た。作柄は昨年より良好であるが、西部地区のHRSでは播種時期により単位収量に大きな振れがでている。播種の早かった圃場が良い結果を示している。デュラム小麦の87%が乳熟期に入った（昨年：94%、平年：91%）。55%が登熟期に入った（昨年：51%、平年：58%）。全州の9%のデュラム小麦が収穫され、収穫は昨年並びに平年より早く進んでいる。作柄は前週より落ちたが昨年より良好。

8月1日付けのUSDA小麦生産量予想では、HRSの単位収量は7月1日と同じ数値であったが、デュラム小麦の単位収量は7月1日予想より2bu/acre減少した。乳熟期に入ってから的高温・乾燥が影響したと言える。

土壌水分：

Topsoil

	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	15	36	45	4
Last week (%)	19	36	42	3
Last year (%)	15	37	47	1
Average (%)	7	27	61	5

Subsoil

This week (%)	14	35	47	4
Last week (%)	15	30	50	5
Last year (%)	17	34	47	2
Average (%)	7	22	65	6

Average: 1998～2002年平均

デュラム小麦の進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-year avg.
Milk (%)	87	72	94	91
Turning (%)	55	39	51	58
Combined (%)	9	2	3	6

Milk : 乳熟期, Turning=Turning color: 登熟期～枯熟期

次頁へ続く：

HRS 小麦進捗状況 :

	This week	Last week	Last year	5-year avg.
Turning (%)	88	71	84	83
Combined (%)	21	7	18	23

小麦作柄状況 :

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Durum wheat (%)	1	10	37	46	6
Last year (%)	4	14	48	33	1
HRS Wheat (%)	2	6	22	51	19
Last year (%)	12	19	32	35	2

Source: North Dakota Agricultural Statistics Service

8月1日付けUSDA春小麦の生産量予想 :

	Harvested Area		Yield			Production		
	1000 Acres		Bushels/Acre			1000 Bushel		
	2002	2003	2002	2003		2001	2002	2003
				June 1	July 1			
Durum	1,950	1,850	25.0	29.0	27.0	54,600	48,750	49,950
H R S	5,900	6,300	28.0	36.0	36.0	234,600	165,200	226,800

2003年産小麦品種 : <http://www.nass.usda.gov/nd/whtvar03.pdf> このページに作付け品種の明細が掲載されています。

当該作柄レポートへのご質問・ご意見は下記宛てにお願い致します。

小川正晃: E-mail ogawa.max@omicnet.com